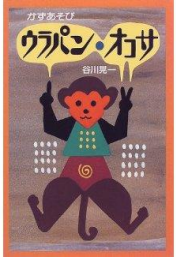



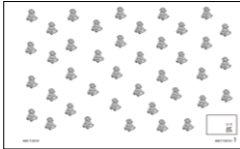
# 5歳児クラス 12月 第1回「かずあそびウラパン・オコサ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「今日はお客さんが来ています」カードを提示。</li> <li>「これは誰かな？ そうサルだね」「今日は面白いルールがあるんだよ！ サルが1でウラパン」「サルが1でウラパン」声を揃えて言う。「じゃこれは？」「そう！ バナナ！」「バナナが2でオコサ」</li> <li>提示カードを使い「1はウラパン」「2はオコサ」を理解する。</li> <li>※子どもが集中できる様に手順よく進行する為の事前練習をしておく。</li> </ul>	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット) 提示カード サル・バナナ	
読み方	①かずあそび「ウラパン・オコサ」のルールを覚える。(絵・数・暗号(言葉)の一致。)奇数や偶数に触れ数に興味を持たせる。 ②1と2だけで数を数える面白さに興味を持たせる。 ③ペン機能を使って数える。	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>会話をする</li> <li>子どもの一員になりお話を聞く</li> </ul>	

## かくしゅうタイム

活動①		ねらい	数	「ウラパン」「オコサ」のルールを理解して、身近な物の数を数えることができる	
設定	「ウラパン・オコサ」のルールでいろいろな物を数えましょう				
つなぎ	講：『ウラパン・オコサ』楽しかったかな？」「これから先生が見せるいろいろな物を『ウラパン・オコサ』で答えてみよう」				教材 提示用動物カード 身近にある数えやすい 具体物（マグネット・おはじき・ハサミ・のり・積み木等）
活動内容	講：「まずは…先生1人で」「ウラパンかな？オコサかな？」 「そう！ウラパンだね」「じゃあ先生2人は？」「そう！オコサだね」等で、 どんどん数を増やして「オコサ・ウラパン」で答える。 絵本でも覚えたように「オコサ」から数えることを忘れない。 子ども達を数名前に出して数えたり、身近にある物や、並んでいる物、壁などに貼ってある物などあらゆる物を「オコサ・ウラパン」で、数えていく。 いろいろ数えられたら、称賛して終了する。				保育士の役割
					子どものフォロー 称賛
活動②		ねらい	数	プリントにいるサルを数えることができる（40匹）	
設定	サルは何匹いますか。その数の数字を右下の四角に書きましょう				
つなぎ	保：「ウッキッキー今度は僕を数えられるかな？」等でプリント登場。				教材 P1 赤鉛筆・ハンコ ★鉛筆
活動内容	講：「大丈夫！みんな数えるの上手だよ」等でプリントを受け取る。 数える時は、左の上から数えることを確認する。 人差し指を出して声を出さずに心の中で数える。 どこを数えたかわからない場合には、鉛筆で斜め線を引き、印をつけていくのも良い。 声を出して数えている子がいたら、心の中で数えるようにそつと言う。 出来たら皆で答えを確認して、花丸・ハンコ等で称賛する。 ※時間があれば、ウラパン・オコサで数えてみても楽しい。				保育士の役割
					プリントを持って登場 子どものフォロー 称賛

数チャレ	ねらい	数	40匹のサルを数えることができる	教材
設問	40匹のサルを数えましょう			
活動内容	※今回は＜活動2＞を数にチャレンジとします			保育士の役割

## ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ペン機能を使用して、子ども達の理解度を上げられたか
活動① 数	積極的に理解出来るよう、称賛しながら楽しめる雰囲気を作れたか
活動② 数	数えるコツの指導をクラスに合わせて行えたか
数チャレ	活動②に含む

## 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・数 \*\*\*

### 数あそび「ウラパン・オコサ」

#### 「ウラパン・オコサ」のルール

「1＝ウラパン」「2＝オコサ」と数えます。  
 そして「2」のかたまりの「オコサ」から数えます。  
 なので…「3」は「オコサ・ウラパン」、「4」は「オコサ・オコサ」  
 「5」は「オコサ・オコサ・ウラパン」と、なります。

次は何を数えようかな？



お部屋にあるいろいろな物や、たくさんの数にも挑戦してみてくださいね！！



## 今月のえかきリズム

\*\*\* へめへめくこひ \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

